

# 第1回オープンキャンパス 模擬授業一覧

[ 2022年7月2日(土) ]

栄養	<p><b>「脳の形作りにおける遺伝子や栄養素について」(准教授 山本 達朗)</b></p> <p>脳は、私たちの体の動きや様々な臓器の活動、さらには感覚などを司る重要な器官です。模擬授業では、受精卵から脳の形になるまでにおきる細胞の動きやその制御に関わる遺伝子について遺伝子欠損マウスの実験例を用いてお話します。また母親の栄養摂取は、胎児に直接的な影響を与えます。妊娠時に摂取する栄養素が、胎児の脳の形成や細胞の成熟に与える影響について講義します。</p>
看護	<p><b>① 午前「気持ちよさをもたらす看護」(教授 南山 祥子)</b></p> <p>幅広い層の成人期の人及びその家族を対象とする成人看護学では、健康障害をもつ人がその人らしく生活するための看護を学びます。心身ともに危機的状況にある人々に、より質の高い療養生活を支援することが看護師の重要な役割となります。苦痛症状の緩和、意欲の向上、心身の回復に効果をきたす「気持ちよさをもたらすケア」とおして、生きる人を支える看護を考えてみましょう。</p> <p><b>② 午後「看護とは～忘れられない看護エピソードより～」(教授 長谷部 佳子)</b></p> <p>日本看護協会では、「看護の日・看護週間」事業の一環として、「忘れられない看護エピソード」を募集して、冊子として刊行していますが、今回講義を担当させて頂く私にも忘れられないエピソードがあります。事例を通して、看護師になるためにはどんな感性や判断力、技術力が求められているのかを一緒に考えてみましょう。</p> <p><b>③ 午前・午後「地域で働く看護職～保健師の仕事を紹介します」(教授 播本 雅津子)</b></p> <p>保健師は、保健師免許と看護師免許を持ち、地域の行政機関等で働く看護職です。対象は赤ちゃんから高齢者まで幅広く、様々な職種の方と協力をして地域の人々の健康を守るために活動しています。模擬授業では、保健師の行う保健指導について具体的にご紹介し、保健師活動の役割と魅力をお伝えします。</p>
社会福祉	<p><b>「医療ソーシャルワーカーって知っていますか？ －活躍の場が広がる社会福祉士・精神保健福祉士－」(准教授 榊原 次郎)</b></p> <p>皆さんは、医療ソーシャルワーカーって聞いたことがありますか？私たちは普段の生活で突然事故にあったり、病気になったりする可能性があります。治療に専念したいのに、これからの生活はどうなるの？お金はどれくらいかかるの？と心配事もあるでしょう。こんな時、医療ソーシャルワーカーはお話を聴き、解決の手立てについて一緒に考えていきます。病院には医療職だけでなく、どうして福祉職もいるのでしょうか？その役割を考えてみます。</p>
社会保育	<p><b>「保育は何のためにあるの？」(講師 長津 詩織)</b></p> <p>保育者を目指すみなさんも、「保育は何のためにあるの？」とは、あまり考えたことがないのではないのでしょうか？豊かで楽しい保育実践も、その裏側では様々な仕組みに支えられています。なぜ保育が誕生し、誰が保育を必要としているのか。現在はどのような役割を担っているのか。保育の全体像を体験的に考えてみましょう。</p>